

令和7年度ニセコ町幼児センター自己評価票

◇評価基準 4（十分達成）・3（おおむね達成）・2（やや不十分）・1（改善を要する）

I 《自分自身について～個人としての自己評価》

評価項目		評価		昨年比	
安全・安心・楽しい	①子どもの健康状態を把握し、気になる子への声掛けや家庭への連絡など迅速に対応している。	3.77	A	○	
	②年齢によって遊びの幅が違うことを理解し、子どもが安全に遊べるような環境構成に留意している。	3.63	A	◎	0.24
	③子ども一人一人の特性を理解し、共感的な姿勢でその子の思いやサインなど心の動きを受け止めるよう心がけている。	3.56	A	◎	0.13
	④子どもの成長を前向きにとらえ、日々の子どもの成長や変化に（自分自身が）喜びを感じる。	3.88	A	○	
	⑤子ども一人一人に笑顔で接し、ワクワクした気持ちで保育にあたっている。	3.77	A	○	
資質・能力の向上	⑥幼稚園教育要領、保育所保育指針及びセンターの教育方針を理解し、それに基づいた保育活動を進めている。	3.12	B	○	
	⑦遊びや生活、行事等を通して「10の姿」との関連を意識するようにしている。	3.16	B	○	
	⑧《未満児》～乳児や未満児の特性を理解し、安全で安心して過ごせる環境や関わりを「個」を主体に保育している。	3.70	A	◎	0.11
	⑨《以上児》～発達を理解し、「個」の育ちとともに「集団」における育ちを捉えて関わりや援助を行っている。				
	⑩遊びの中での子どもの声や発見等を取り上げ、それを活かした活動を行うなど、子ども主体の保育を心がけている。	3.46	A	新	
	⑪子どもの発達や生活を見通し、ニセコの自然や文化、季節の変化に応じた環境構成を行っている。	3.50	A	○	
	⑫適切な言葉遣いや表現、声の大きさなどに留意し、常に子どもの人権を尊重した保育を心がけている。	3.48	A	○	
	⑬保育についての自己課題を常に持ち、園内外の研修への参加や書籍等で専門知識や技能の習得に努めている。	3.00	B	○	
保護者支援	⑭子どもの様子について日常の連絡や、便り、懇談会等を通して積極的に家庭に発信するとともに、家庭状況を把握するなど、保護者との共有に努めている。	3.48	A	○	
	⑮保護者からの相談や要望に話を聞くように心がけ、共感的な姿勢で支援に努めている。	3.69	A	◎	0.15
	⑯子どもや家族の個人的な情報を守ることを理解し、守秘義務を遵守している。	3.85	A	○	

II 《幼児センター全体について～組織としての自己評価》

評価項目		評価		昨年比	
安全・安心・楽しい	⑰センターは、子どもの安全について施設設備を整備する他、ヒヤリハットなど課題を共有し事故の未然防止に努めている。	3.58	A	○	
	⑱センターは、組織的に感染予防やアレルギー、防犯・防災対策に取り組んでいる。	3.62	A	○	
	⑲センターは、職員間でコミュニケーションをとり協力し合いながら悩みや困ったことを相談できる環境がとられている。	3.00	B	◎	0.18
	⑳センターでは、勤務時間が守られ、超過勤務解消に努めている。また、計画的に休暇がとれるなど働きやすい環境だといえる。	3.42	A	○	
	㉑センターは、1年間を通して子どもが楽しめる行事や体験活動等に取り組んでいる。	3.77	A	○	
	㉒センターでは、保育に関する有益な情報や知識を得られる研修に取り組んでいる。	3.40	A	◎	0.28
センター運営	㉓センターは、運営方針等で「目指す子どもの姿」や「保育の重点」、「具体的な取組」についてわかりやすく示されている。	3.38	A	○	
	㉔センターは、保護者から相談事やクレーム等があった場合、組織的に対応できる体制がとられている。	3.46	A	◎	0.38
	㉕センターは、関係機関との連携や小学校との接続及び交流（他校種含め）に積極的に取り組んでいる。	3.62	A	○	

※評価基準：A(3.2以上)B(3.2～2.8)C(2.8以下) ※昨年比 ◎ 0.1以上上回る ○ 昨年とほぼ同じ ▲ 0.1以上下回る